



社会福祉法人 恩賜財団 済生会和歌山病院

〒640-8158 和歌山市十二番丁45番地

TEL. 073-424-5185

FAX. 073-425-6485

ホームページ: <http://www.saiseikai-wakayama.org/>



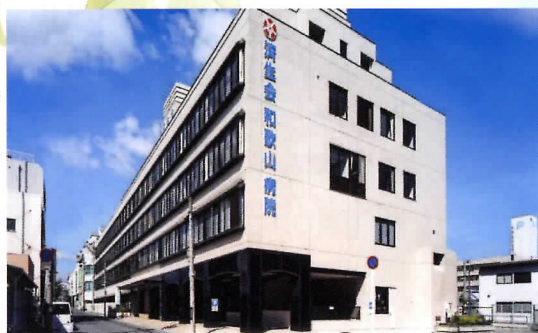
済生会

わかやま

NEWS

第52号

発行日: 2025.7



～ 理 念 ～

私たちは、地域社会に親しまれ、信頼され、患者さんも職員も元気が出る病院をめざします。

～ 基本方針 ～

1. 急性期医療を基本に機能と特性を明確にする。
2. 患者さんの立場に立って、安全で質の高い医療を効率的に提供する。
3. 透明性、公共性を保ち、地域社会と連携を密にし、地域から求められる病院にする。

患者さんの権利と責務

1. 平等に良質で適切な医療を受ける権利があります。
2. 医療に際して十分な説明を受ける権利があります。
3. 検査・治療等に際してそれを受ける事を自己の判断のもと承諾あるいは、拒否する権利があります。
4. 医療のどの段階においても他の医師や医療機関の意見を求める権利があります。
5. 自己の病状について情報を得る権利があります。
6. 自己の病状について個人的情報の秘密を守られる権利があります。
7. 医療に関する苦情を申し立てる権利があります。
8. 良質な医療を実現するために、自己の健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります。
9. 治療費を支払う責務があります。
10. 良好な療養生活を守るために、定められた諸規則を守る責務があります。
11. 医師・看護師や病院職員の指示に従う責務があります。

— Information —

いつもご支援いただきありがとうございます。前回私が書かせていただいた令和元年には、北館の稼働開始、内科医の減少等ありましたが、その時点と比べると令和7年4月現在、内科系では、消化器内科の充実、呼吸器内科、リウマチ・膠原病内科が開設され、外科系では整形外科、脳神経外科、血管外科、消化器外科、呼吸器外科開設など、和歌山県立医科大学各教室のご配慮により、診療科は格段に充実してきました。

しかしながら、コロナ後の医療環境の変化は著しく、和歌山市の医療構造の変化、患者さんのためとはいえ、ほとんどが新しい人員を必要とする診療報酬の改定、食材費を含む最近の異常な物価の高騰、患者さんの高齢化等により、病院の在り方そのものが大きく変化しています。済生会病院は、和歌山市の中規模総合病院として、地域の患者さん、診療所の皆さん方はもとより、介護施設、在宅患者さんへの医療需要を満たすべく頑張っています。しかしながら、腎センター常勤医の退職、看護師不足等で、大変なご迷惑をおかけしており、現在改善に向けて一丸となって取り組んでいるところです。

アメリカでは、トランプが2期目大統領となり、ある意味では分かりやすい発信を続けており、世界秩序の再構成が進んでいるように見えます。今までの当たり前があたりまえでないことが頻発し、グローバル化や平和に逆行する状況が続いています。しかし、済生会和歌山病院は、済生会の精神である「施薬救療」のもと、患者さんのために強く意識した、当たり前の医療をふれずに続けていきますので、今後ともご支援よろしくお願い申し上げます。

変化の中で

統括副院長兼
糖尿代謝内科部長
英 肇



地域と共に、和歌山と共に、これからも共に、済生会和歌山病院



～ 人工関節手術支援ロボット導入 ～

皆様におかれましては、平素よりご指導賜り誠にありがとうございます。

当院の整形外科は川上院長を含め、6名体制で日々の診療を行っております。

毎年、年間150例(股、膝、肩)を超える人工関節置換術を施行しておりますが、この度2025年4月より人工関節手術支援ロボット「ROSA knee」(ロザ・ニー)システムを導入致しました。

ロボット支援人工膝関節置換術とは、コンピューターが組み込まれた手術支援ロボットが骨の形や膝のまわりの靱帯などの状態を認識し、個々の患者さんの関節に合わせて手術計画をたてて、医師がロボットアームを使用し計画に沿って実行する手術です。

正確なインプラントの位置、適切な伸展・屈曲ギャップ、至適な靱帯バランスなどが人工膝関節置換術の成功には大変重要であり、医師が術中に確認しながら手術を行います。

**済生会和歌山病院**

**人工関節手術支援
ロボット導入**のお知らせ
2025年4月より開始



**“「ROSA knee」”
(ロザ・ニー) システム**

当院の整形外科では2025年4月から人工関節支援ロボットを用いた手術が可能となりました。





当院では、最先端の医療機器を導入することにより、従来の目視や手技のみの方法より安全性と確立性の高い手術が可能となり、より良い医療を提供いたします。

詳しくは地域医療連携室にお問い合わせください。
済生会和歌山病院 地域医療連携室
☎073・424-5185



通常の人工膝関節置換術では、これらの確認作業を医師自らの手で実施しますが、ロボット支援人工膝関節置換術では、これらの一部または全てを手術支援ロボットが手術をサポートしてくれます。

対象疾患は、従来の人工膝関節置換術と同じですが、靱帯バランスや伸展機構に問題のある高度な変形を有する症例では、特殊なインプラントを使用することもあるため、ロボット支援人工膝関節置換術が適応とならないことがあります。

当院では、最先端の医療機器を導入したことにより、従来の目視や手技のみの方法より、安全性と確立性の高い手術が可能となり、より信頼される整形外科医療を提供することができるようになりました。

もちろん救急医療や地域の病院・開業医の先生方からのご紹介に迅速に対応し、患者さんに安心して済生会和歌山病院で治療を受けていただける診療を引きつづき心がけて参ります。

今後も地域医療連携室を窓口とし、地域のニーズ以上の整形外科診療を提供できるよう精進して参りますので、より一層ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

～ 感染防止対策室より vol.6 ～

地域全体の感染対策強化を目指して

当院は和歌山市における感染対策向上加算1を算定する4病院の一つとして、地域の医療機関への訪問や相談対応、市民公開講座などを様々な活動を通じ、地域全体の感染対策向上にも積極的に取り組んでいます。

昨年度より新たに高齢者施設との連携が加わり、各連携施設と合同カンファレンスを開催しました。

第1回合同カンファレンスでは、高齢者施設における感染対策の現状を把握するため、施設内のラウンドも行いました。高齢者施設における感染対策向上のお役に立てるよう努めてまいります。



感染管理認定看護師
佐藤 慎悟



～ 赴任のお知らせ ～



リウマチ・膠原病科
田中 克典 医師

令和7年3月より済生会和歌山病院 リウマチ・膠原病科に赴任しました田中克典（たなかかつのり）と申します。元々は皮膚科でしたが2015年からはリウマチ・膠原病科に入り、今までに和歌山県立医科大学や同院紀北分院に勤務していました。膠原病は手足の痛みやしびれ・原因不明の発熱や皮疹など様々な症状を呈する病気の総称です。和歌山は日本の中でもとりわけ専門の医師が不足している地域であり、症状があっても診断できる医師が居なかったために見逃されている患者さんが相当数居るものと思われます。何か気になることがあればお気軽にご相談いただけますと幸いです。

専門領域：リウマチ・膠原病科
出身大学：高知大
卒業：2007年 卒業



呼吸器外科
房本 安矢 医師

2025年4月より和歌山県立医科大学から赴任してまいりました房本安矢と申します。9年前に済生会和歌山病院・外科で1年間勤務後、和歌山県立医科大学および公立那賀病院で呼吸器外科医として胸部領域の外科診療に携わってまいりました。地域の皆様のお力になれるように精進いたしますので、よろしくお願いいたします。

専門領域：呼吸器外科
出身大学：和歌山県立医科大学
卒業：2014年 卒業



外科
上田 勝也 医師

2025年4月より外科に赴任した上田勝也と申します。これまで和歌山県立医科大学や南和歌山医療センター、済生会有田病院での勤務を経て現在に至ります。大学病院では大腸癌を専門として診療に携わってきましたが、市中病院ではその他の消化器癌や鼠径ヘルニア・胆石症などの良性疾患も含めて幅広く診療に携わって参りました。鼠径ヘルニアや胆石症に対する手術としては、腹腔鏡下での低侵襲手術を第一選択としております。皆様のお役に立てるよう、努力して参りますのでよろしくお願いいたします。

専門領域：外科
出身大学：和歌山県立医科大学
卒業：2018年 卒業



消化器内科
伊豫 はるか 医師

2025年4月より済生会和歌山病院消化器内科に赴任した伊豫はるかと申します。和歌山県立医科大学を卒業後、和歌山県立医科大学附属病院やひだか病院、和歌山ろうさい病院、紀南病院での勤務を経て現在に至ります。消化器内科の中でも消化管領域を専門としており、苦痛の少ない内視鏡検査、治療を心がけています。消化器領域以外の疾患にも関わり、地域医療に貢献したいと存じます。至らぬ点多々ありますが、よろしくお願いいたします。

専門領域：消化器内科
出身大学：和歌山県立医科大学
卒業：2018年 卒業



糖尿病代謝内科
奥 尚子 医師

2025年4月より済生会和歌山病院 糖尿病代謝内科に赴任いたしました奥尚子と申します。前年度までは和歌山県立医科大学で糖尿病、内分泌疾患の診療に携わって参りましたが、微力ながら地域医療に貢献できるよう日々努力して参りますので、何卒よろしくお願いいたします。

専門領域：糖尿病代謝内科
出身大学：和歌山県立医科大学
卒業：2022年 卒業



血管外科
松田 真以子 医師

2025年4月より済生会和歌山病院血管外科に赴任いたしました松田と申します。今回5年ぶりご縁をいただき、再びこちらで血管外科の診療をさせていただくことになりました。現在、下肢総合診療センターとしての体制が整い、以前にも増して足病診療に特化した恵まれた環境での診療に携わることができ光栄に思っております。今後は、日々の診療を大切にしながら、学会への参加や他院での研修にも積極的に取り組み、より良い医療を提供できるように努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

専門領域：心臓血管外科
出身大学：和歌山県立医科大学
卒業：2018年 卒業



～ 登録医総会開催について ～

令和7年7月26日(土) 15:00～

ダイワロイネットホテル和歌山にて、第17回済生会和歌山病院登録医総会を開催いたします。

今回の特別講演は、『医療のデジタル化とこれからの診療現場 ～スマートフォンでつながる患者情報～』

和歌山県立医科大学附属病院 医療情報部・教授 西川 彰則先生により講演していただく予定です。

より多くの先生方とお逢いできることを、スタッフ一同楽しみにしております。

お忙しい中とは存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

～ 地域医療連携室からのお知らせです ～

地域医療連携室に新たになスタッフが入職・配属いたしましたのでご紹介させていただきます。

～ ご挨拶 ～

廣瀬 朱実(地域医療連携室副室長)

5月から地域医療連携室副室長に拝命されました廣瀬朱実です。よろしくお願いします。地域医療連携室は地域の方々と済生会病院をつなぐ大切な部署です。平素からお世話になってますクリニックや診療所の先生方、施設の職員やケアマネージャーさん、地域包括支援センターの職員の皆様と、診察や検査、入院などにスピーディーに確実に、をモットーに対応していきます。また、入院患者さんやご家族に対しては、退院後の生活や介護のことなど、希望を十分お聞きして、退院後の悩みや不安を解消する手立てを提案したり、退院後の生活の準備を行ったりしています。

初めての部署ですが、今までの経験を活かし、地域医療連携室のスタッフと力を合わせて対応していきますのでどうぞよろしくお願いします。



河島 亜門(社会福祉士)

令和7年4月より入職いたしました。河島亜門(かわしまあもん)と申します。転院・退院支援などの後方支援業務を担当させていただきます。患者・家族さんに寄り添うことを心がけて支援していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



田坂 真由(看護師)

令和6年10月より地域医療連携室に配属になりました看護師の田坂真由と申します。今まで病棟勤務であったため至らぬ点があると思いますが、病棟で培ってきた知識を元に本人・家族とも不安のないようサポートさせていただきます。ご指導のほどよろしくお願いします。



無料低額診療事業

済生会和歌山病院では医療費にお困りの方に対し無料低額診療事業

【自己負担額の免除】を行っています。

世帯の収入額や家庭状況等をお聞きし、ご相談のうえ決定します。

詳細は地域医療連携室・医療ソーシャルワーカーへお問い合わせください。

ご相談
ください!



地域医療連携室・医療ソーシャルワーカー

TEL.073-424-5185 (代表) 受付時間:[平日] 10時00分～16時00分まで



済生会和歌山病院外来診療予定表

(令和7年7月1日現在)

区 分		月	火	水	木	金
フットケア外来		担当医※13:30~	—	—	—	—
内科	糖尿病代謝内科	福田 咲子 奥 尚子	英 肇 担 当 医	岩 倉 浩	英 肇	太地真衣美 担 当 医
	循環器内科	尾 鼻 正 弘 禁煙外来(13:00~)	医大応援医師	尾 鼻 正 弘	下角あい子	下角あい子 医大応援医師 (予約のみ)
	呼吸器内科	高 木 陽	—	赤 松 弘 朗	高 木 陽	—
睡眠時無呼吸症外来(PM)		—	太地真衣美※5	堀川禎夫 ※5	—	高 木 陽 ※5
リウマチ・膠原病科		—	田 中 克 典	—	田 中 克 典	—
脳 神 経 外 科		三木潤一郎※7	小倉光博 ※1	小倉光博 ※1	三木潤一郎※7	仲 寛 (第1・3・4・5週)
			横 矢 美 穂		横 矢 美 穂	
もの忘れ外来(PM)		—	—	小 倉 光 博	小 倉 光 博	—
消化器病 センター 大腸肛門病 センター	消化器内科	川 口 雅 功 ※10:00~	伊 豫 は る か	川 口 雅 功 矢 本 紗 千	伊 豫 は る か	川 口 雅 功 矢 本 紗 千
	外科(消化器)	上 田 勝 也	—	上 田 勝 也	—	上 田 勝 也
血 管 外 科		藤 本 貴 大	高 垣 有 作 (リンパ浮腫) ※4	下 肢 総 合 診療センター (予約紹介のみ) ※6	出 口 雄 也	松 田 真 以 子
呼 吸 器 外 科		—	—	—	—	房 本 安 矢
整 形 外 科	川 上 守 (新患診のみ)	川 上 守	新 患 診	川 上 守	藤 木 貴 顕	
		山 崎 悟		山 崎 悟	野 田 雄 祐	
		南 野 和 佳		南 野 和 佳	—	
		菅野裕一郎		菅野裕一郎 ※8	—	
人工関節センター		—	—	—	山 崎 悟 ※3	—
耳 鼻 咽 喉 科		担 当 医	—	担 当 医	—	—
眼 科		—	鈴 木 映 美	—	—	吉 田 太 理
皮 膚 科		加 山 孝 樹	—	山本有紀 ※2 (皮膚外科)	—	担 当 医 (皮膚外科)
泌 尿 器 科		—	—	康 原 根 浩	—	曲 人 保

専門外来

- ※1 脳神経外科 小倉 光博医師(火・水)の外来では一般診療に加え、専門外来(三叉神経痛・片側顔面麻痺・舌咽神経痛)を行っています。
- ※2 皮膚科 山本 有紀医師(水曜日)は皮膚外科専門外来の為、予約診のみとなります。
- ※3 人工関節センター 山崎 悟医師(木曜日)は15:00から予約診のみとなります。
- ※4 血管外科 高垣 有作医師(火曜日)は予約診のみとなります。
- ※5 睡眠時無呼吸症外来は13:00から予約診のみとなります。
- ※6 下肢総合診療センターは予約診のみとなります。
- ※7 脳神経外科 三木 潤一郎医師(月・木)片頭痛外来は13:30から予約診のみとなります。
- ※8 整形外科 菅野 裕一郎医師(第1・3木曜日)骨粗鬆症外来は15:00から予約診のみとなります。



済生会和歌山病院
ホームページQRコード

診療案内

診 察 日:月~金曜日
受付時間:午前8時30分~午前11時(但し、火・木 整形外科 川上は8:30~14:00)
休 診 日:土・日・祝祭日(年末年始)



ご紹介の際は、患者さんの待ち時間短縮の為に、ご予約をお取り下さいますようお願いいたします。

交通案内

- JR和歌山駅から和歌山バス約10分「京橋」下車、徒歩すぐ
- 南海和歌山市駅から和歌山バス約5分「京橋」下車、徒歩すぐ

地域医療連携室

TEL (073) 424-5186 FAX (073) 424-5187